

著しい環境側面 <平成 30年度>

著しい環境側面		主な環境影響の種類
電力使用によるCO2の排出		(CO2削減排出量の削減)
発電		(天然資源の使用量削減)
余熱利用		(天然資源の使用量削減)
溶融スラグの生成		(溶融スラグの利用による環境負荷低減)
処理水の再利用		(処理水の再利用による環境負荷低減)
見学された方への環境活動啓発		(地域住民等への啓発)
排ガス処理装置故障に伴う排ガスの排出		(大気汚染・水質汚染・土壌汚染防止)
溶融飛灰処理設備故障		(土壌汚染防止)
緊急事態に関する側面	地震	-
	全停電	-
	薬品の漏洩	-
	ごみピット火災	-